



もも組だより 7月号

令和3年7月20日 ときわ保育園 担当 岡田

お日様が顔を覗かせるようになり、水遊びが楽しい季節となりました。子ども達は、自分のフールバックを持って来ては「見てー♪」と嬉しそうに準備をしています。

たらいの水で始めはヒチャヒチャと軽く触り、感触を楽しんでいたのですが、一人の子が両手を大きく動かして「バンチャバンチャーッ」と水をはね上げると、周りの子も「おもしろい!!」と目を輝かせ、一緒になって水しぶきを上げては笑い合っています。

たくさん遊び、シャワーを浴びてサッパリした日には、給食もよく食べ、お昼寝も、気持ち良さそうにくらりとしている、もも組さんです。

さて、先日夏の製作「金魚」作りをしました。

折り紙や、糊の準備をしていると、すぐに「何するの?」と集まって来て、「こんには?」(金魚?)「ペッタン?」(貼るの?)と、興味津々でした。保育者と一緒に折り紙をちぎったり、泡ぶくを貼る所では「何色が良い?」と聞くと、「これ。」「あつた。」「あお!!」などと選び、時々自分の手の方に見つりついて「あれ?」と不思議そうな顔をしながらも、貼れると「うわあよ」と喜び、拍手を打つ姿も見られました。

又、自分もやりたくて「あっ、あっ」と言う子がいる中、終わっていても「もう一回やりたい」と、何度も製作コーナーに来ては「次は私の番♪」と言っているかのような表情で、にこにこしながら後ろにちょこんと座っている子もいて、一人一人の反応がとても可愛らしかったです。

これから、夏祭りなど、夏ならではの遊びがいっぱいあります。子ども達が十分に楽しめるようにしていきたいです。

